

施工チェックシート

共通仕様書(下水道施設機械編)
第 10 章 脱臭設備工事
第1節 脱臭設備

点検実施日	平成 年 月 日
点検者名	印
施工場所	

脱臭塔(活性炭吸着式)

1. 本体

- 圧力損失測定用マノメーター(不凍液入り)が取り付けられているか。
- ドレン管、ドレン弁は取り付けられているか。接続継手は耐候性か。
- 吸着剤搬出入用扉を全開にし、周辺物への干渉はないか。
- アンカーボルトの増し締めは完了したか。
- モルタルの仕上げ状態は良いか。
- ボルトの突き出し長さは適切か。(2~3山程度)(切断面の面取り処置はしたか)
- 吸着塔出口側に、サンプリング口を設けたか。
- 流入ダクトと流出ダクトの間に、バイパスダンパを取付けたか。
- 活性炭充填量m3を明示したか。
- 活性炭量10,000kg以上は、指定可燃物としての掲示板を掲げているか。(大阪市火災予防条例)
- 脱臭ダクトの風量測定とバランスの確認をしたか。
- カートリッジに活性炭の種類・充填量・設置順序を表示したか。
- 活性炭充填後、カートリッジに積高さの余裕はあるか。
- 脱臭塔底部に結露水が溜らない程度の勾配がついているか。
- 脱臭塔ドレン配管の勾配は適正か。
- ドレン管の水封トラップの水封皿が運転時に確認できるか。
- 排水先は、排水による腐食を十分に考慮しているか。

2. 塗装

- 水上部は指定色が塗布されているか。
- 機器名称は見やすい位置に書いたか。

3. その他

- 施工管理記録は作成したか。
- 活性炭必要量、風量、静圧計算書を作成したか。
- 吸着剤の入れ替えが容易に行えるスペースは確保しているか。
- 敷地境界での騒音規制値をクリアしているか
- 臭気ガスの出入り口付近のダクトには試料採取口を設けたか。
- 点検歩廊に蹴り止め、水抜き穴は設けられているか。傾斜部に滑り止めは措置されている
- 清掃は完了したか。

施工チェックシート

共通仕様書(下水道施設機械編)
第 10 章 脱臭設備工事
第1節 脱臭設備

点検実施日	平成 年 月 日
点検者名	印
施工場所	

脱臭塔(生物脱臭)

1. 本体

- 圧力損失測定用マノメーターが取り付けられているか。接続継手は耐候性か。
- スプレー配管にはノズルが詰らないようにストレーナが取り付けられているか。
- ドレン管、ドレン弁は取り付けられているか。
- タンクと塩ビライニング配管との接続部には可とう管がついているか、また適切なサポートがあるか。
- アンカーボルトの増し締めは完了したか。
- モルタルの仕上げ状態は良いか。
- ボルトの突き出し長さは適切か。(2～3山程度)(切断面の面取り処置はしたか)
- ドレン管の水封皿が確認できるか。
- 排水先は、排水による腐食を十分に考慮しているか。

2. 塗装

- 機器名称は見やすい位置に書いたか。

3. その他

- 施工管理記録は作成したか。
- 充填物の入れ替えが容易に行えるスペースは確保しているか。
- pH計の校正が容易に行える架台、設備、スペースはあるか。
- 臭気ガスの出入口付近のダクトには試料採取口を設けたか。
- 制御盤のケーブル引き込み部のシールは十分か。
- 制御盤内に図面(配線図、シーケンス等)は入っているか。
- 点検歩廊に蹴り止め、水抜き穴は設けられているか。傾斜部に滑り止めは措置されているか。
- 清掃は完了したか。